

研究・調査報告書

| 分類番号 | 報告書番号 | 担当 |
|---|--------|--------------------------|
| A-110 | 24-034 | 滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之 |
| 題名 (原題/訳) | | |
| Volume of alcohol intake, heavy episodic drinking, and all-cause mortality in Spain: A longitudinal population-based study スペインにおけるアルコール摂取量、多量飲酒、および総死亡率：縦断的人口ベース研究 | | |
| 執筆者 | | |
| Galán I, Fontán J, Ortiz C, López-Cuadrado T, Téllez-Plaza M, García-Esquinas E. | | |
| 掲載誌 | | |
| Addict Behav. 2024 Nov;158:108108. doi: 10.1016/j.addbeh.2024.108108. | | |
| キーワード | | PMID |
| アルコール、大量飲酒、死亡率、コホート研究、スペイン | | 39033565 |
| 要旨 | | |
| <p>背景：アルコール摂取、特に少量のアルコール摂取が健康に及ぼす影響は、依然として議論の余地がある。本研究の目的は、既知の多くの方法論的問題を最小限に抑え、アルコール量と多量飲酒と総死亡率との関連を評価することである。</p> <p>方法：この縦断的研究では、2011-2012年スペイン国民健康調査 (National Health Survey) および2014年欧州健康調査 (European Health Survey) のデータを用いた。15歳以上の43,071人のデータを2021年12月時点の死亡記録にリンクした。アルコール摂取量は、摂取量と摂取頻度に基づいて定義された：飲酒経験なし、以前飲酒していた者、飲酒頻度がまれな (infrequent occasional) 者 (≤ 1回/月)、飲酒はするが常用でない (frequent occasional) 者 (< 1回/週$\sim > 1$回/月)。常用飲酒者 (≥ 1回/週) は、さらに量によって分類された：$> 0 \sim 10$g/日以上、$10 \sim 20$g/日以上、$20 \sim 40$g/日以上、40g/日以上。多量飲酒は、男性で4~ 6時間以内に標準的な飲酒 (10g) が6回以上、女性で5回以上と定義した。ハザード比 (HR) は、社会人口統計学的変数、ライフスタイル因子、健康状態、アルコール量または多量飲酒の有無を調整したCox回帰を用いて算出した。</p> <p>結果：飲酒頻度がまれな群と比較して、飲酒経験なし群のHRは1.30 (95%CI : 1.14-1.47)、過去飲酒群のHRは1.32 (95%CI : 1.15-1.50)であった。20g/日までの摂取量では死亡リスクに差は認められなかったが、$20 \sim 40$g/日を超える摂取量と40g/日を超える摂取量では死亡リスクが上昇した (それぞれ HR = 1.29 ; 95%CI:1.05-1.58、HR = 1.57 ; 95%CI:1.14-2.17)。週1回の多量飲酒群のHRは1.31 (95%CI : 0.98-1.75)であった。</p> <p>結論：飲酒頻度がまれな群と比較して、少量の飲酒は死亡リスクに影響を及ぼさなかった。しかし、飲酒経験なし群、過去飲酒群、常用飲酒量が20g/日を超える群、毎週多量飲酒を行う群では死亡リスクが高かった。</p> | | |